

Cisco ISR 2800 シリーズ サービス統合型ルータ

プラットフォーム

全般

Q. Cisco® ISR 2800 シリーズどのようなルータですか。

A. Cisco ISR (Integrated Services Router) 2800 シリーズは、Cisco ISR 2801、Cisco ISR 2811、Cisco ISR 2821、Cisco ISR 2851 という 4 つの新しいプラットフォームで構成されています。Cisco ISR 2800 シリーズは、同価格帯の旧シスコ製ルータに比べて、シャーシ パフォーマンスは最大 5 倍、セキュリティや音声のパフォーマンスは最大 10 倍も向上したほか、新しいサービス オプションの導入、スロットのパフォーマンスや密度の大幅な増強など、大きな付加価値をもたらします。さらに、90 以上にのぼる既存の Cisco 1700 シリーズ、2600 シリーズ、3700 シリーズ、3800 シリーズのインターフェイス カードやモジュールのほとんどは、Cisco ISR 2800 シリーズでもサポートされます。

Cisco ISR 2800 シリーズの特徴は、同時に複数のサービスを高速かつ高品質で配信できる点です。Cisco ISR 2800 シリーズは、組み込みの暗号化アクセラレーション機能やマザーボード上の音声 Digital Signal Processor (DSP; デジタル信号プロセッサ) スロットを備え、侵入防止やファイアウォールのセキュリティ機能、呼処理やボイスメールの IP テレフォニー機能を内蔵し、広範な接続要件に対応できる高密度インターフェイスをサポートしているだけでなく、将来ネットワークが拡大したり高度なアプリケーションが使用されるようになってもしっかりに対応できるだけのパフォーマンスとスロット密度を備えています。

Cisco ISR 2800 シリーズのアーキテクチャは、中小規模のブランチ オフィスの要求を満たすことはもちろん、ルータのパフォーマンスを損なうことなく複数のサービスを同時に提供することが必要なサービス プロバイダーのマネージド サービス アプリケーションにも、十分対応できるように設計されています。

Q. なぜシスコは Cisco ISR 2800 シリーズを市場に投入したのですか。

A. シスコが Cisco ISR 2800 シリーズを開発したのは、ルータのパフォーマンスを損なうことなく、複数のサービスを同時に高速で提供できるようにするためです。シスコのサービス統合型ルータは、音声、セキュリティ、Quality of Service (QoS; サービス品質)、およびその他のルーティング サービスを 1 つのルーティング プラットフォームに統合し、それらのサービスを同時に実行しながら、高度なパフォーマンスを維持できるように設計されています。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズには、どのようなモデルがありますか。

A. Cisco ISR 2800 シリーズには、Cisco ISR 2801、Cisco ISR 2811、Cisco ISR 2821、および Cisco ISR 2851 があります。Cisco ISR 2811、2821、2851 には、ネットワーク モジュール スロットが 1 つ、High-density WIC (HWIC; 高密度 WAN インターフェイス カード) スロットが 4 つ、Advanced Integration Module (AIM) スロットが 2 つあります。Cisco ISR 2801 にはインターフェイス カード スロットが 4 つあり、そのうち 2 つが HWIC スロットです。残り 2 スロットの 1 つは WIC/Voice or WIC (VWIC; 音声または WAN インターフェイス カード) /voice interface card (VIC; 音声インターフェイス カード) のためのスロット、もう 1 つは音声専用の VWIC/VIC スロットです。Cisco ISR 2801 には AIM スロットも 2 つありますが、ネットワーク モジュール スロットはありません。いずれの製品にも、Digital Encryption Standard (DES)、Triple DES (3DES)、Advanced Encryption Standard (AES) の処理を行うハードウェアベースのオンボード暗号化機能や、Packet Voice DSP Module (PVDM; パケット音声 DSP モジュール) 用のオンボード スロット、そして高速イーサネット インターフェイスが組み込まれています。Cisco ISR 2801 には PVDM スロットが 2 つとファスト イーサネット ポートが 2 つあります。Cisco ISR 2811 には、これらに加えてシングル幅の Network Module Enhanced (NME) スロットも 1 つあります。Cisco ISR 2821 は、さらにパフォーマンスが増強されており、シングル幅の拡張ネットワーク モジュールのサポート、Extension Voice Module (EVM) スロット、3 つ目の PVDM スロット、そしてギガビット イーサネット対応の固定型 LAN ポートがあるほか、最大 36 ポートまでの Cisco IP Phone への給電もサポートしています。Cisco ISR 2851 は、Cisco ISR 2821 よりもさらにパフォーマンスが高く、倍幅のネットワーク モジュールや倍幅の拡張ネットワーク モジュールも搭載できます。また、最大 48 台の Cisco IP Phone に電力を供給できます (EVM スロット対応モジュールの日本発売は未定です)。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、いつから販売開始になりますか。

A. Cisco ISR 2800 シリーズは 2004 年 11 月 1 日より日本での販売を開始します。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズが発売されたことによって、既存の Cisco 1700/2600/3700 はどうなりますか。

A. 新しいプラットフォームの出荷開始以降少なくとも 18 ～ 24 か月は、Cisco 1700/2600/3700 の販売を終了する予定はありません。シスコは Cisco 1700 シリーズ、Cisco 2600 シリーズ、Cisco 3700 シリーズに関して、Cisco IOS リリース 12.4T までの新機能開発や IOS 12.5 メインラインまでのバグ修正に取り組んでいきます。またシスコでは、2003 年秋、Cisco 1700 シリーズ、Cisco 2600 シリーズ、および Cisco 3700 シリーズのデフォルト メモリを増やすとともに、増設メモリの価格も引き下げています。その後、Cisco 2600XM シリーズについても、使用できる最大メモリ (128 MB から) を 256 MB DRAM に増やしました。したがって、お客様は既存のプラットフォームへの投資を保護しながら、新しいシャーシを評価および検討し、最適なペースで移行を進めていくことができます。Cisco 1700 シリーズ、Cisco 2600 シリーズ、および Cisco 3700 シリーズの販売停止を決定する場合は、シスコの標準的な販売終了ポリシーに従い、販売終了の日程とサポート計画を事前に発表します。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズと Cisco 2600XM マルチサービス アクセス ルータの違いを教えてください。

A. Cisco ISR 2800 シリーズ ルータは、現行の Cisco 2600 シリーズの上位プラットフォームです。Cisco ISR 2800 シリーズは、シャーシ パフォーマンスが最大 5 倍、デフォルトのメモリが 2 倍に増強され、スロットのパフォーマンスやサービス密度も大幅に向上しています。また、90 以上にのぼる既存の Cisco 1700 シリーズおよび Cisco 2600 シリーズのインターフェイス カードやネットワーク モジュールのほとんどは、Cisco ISR 2800 シリーズでもサポートされます (Cisco 2600、2811、2851、および 2851 のみ)。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズのパフォーマンスについて教えてください。

A. サービス統合型ルータである Cisco ISR 2800 シリーズは、同時に複数のサービスを T1/E1/xDSL のワイヤ スピードで提供できるように設計されており、シャーシのパフォーマンスは最大 5 倍、セキュリティや音声のパフォーマンスは最大 10 倍も増強されています。この T1/E1/xDSL という値は、通常 Cisco ISR 2800 シリーズの各サービスに設定された値よりも大きい IMIX パケット サイズの場合の値です。サービス負荷の小さい環境では、実際の WAN スループットはさらに高くなります。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズの基本的な仕様を教えてください。

A. 表 1 に、Cisco ISR 2800 シリーズの仕様を示します。

表 1

Cisco ISR 2800 シリーズの仕様

Cisco ISR 2800 シリーズの機能	Cisco ISR 2801	Cisco ISR 2811	Cisco ISR 2821	Cisco ISR 2851
配備対象となるサービス	データ、音声、ビデオ	データ、音声、ビデオ	データ、拡張音声、ビデオ	データ、拡張音声、ビデオ
デフォルト メモリ (外部コンパクト フラッシュ、SDRAM [Synchronous Dynamic RAM] または DDR [Double Data Rate] ECC [Error Correction Code] SDRAM)	デフォルト / 最大 64/128 MB コンパクト フラッシュ 128/384 MB SDRAM	デフォルト / 最大 64/256 MB コンパクト フラッシュ 256/768 MB ECC 付き DDR SDRAM	デフォルト / 最大 64/256 MB コンパクト フラッシュ 256 MB/1 GB ECC 付き DDR SDRAM	デフォルト / 最大 64/256 MB コンパクト フラッシュ 256 MB/1 GB ECC 付き DDR SDRAM
固定 LAN ポート (RJ-45 ポート × 1 付き)	ファスト イーサネット (10/100) × 2	ファスト イーサネット (10/100) × 2	ギガビット イーサネット (10/100/1000) × 2	ギガビット イーサネット (10/100/1000) × 2
固定 USB ポート (バージョン 1.1) *	1	2	2	2
* 将来利用できるように装備				

Cisco ISR 2800 シリーズの機能	Cisco ISR 2801	Cisco ISR 2811	Cisco ISR 2821	Cisco ISR 2851
AIM スロット (内部)	2	2	2	2
PVDM スロット (オプションの PVDM2 用)	2	2	3	3
オンボードの VPN 暗号化アクセラレーション (IP Security [IPSec] DES、3DES、AES128、AES192、および AES256 に対応。注: Cisco IOS ソフトウェア Security フィーチャセットが必要)	あり	あり	あり	あり
NME サポート (Cisco ISR 2811、2821、2851 では、ネットワーク モジュール スロット × 1 または NME スロット × 1 のみをサポート。NME は、ネットワーク モジュールと同じ形状だが、現在のネットワーク モジュールよりも高密度のアプリケーションに対応できる。Cisco ISR 2821 と Cisco ISR 2851 では、1 スロットを NME の拡張バージョン [NME-X] に置き換えることが可能。NME-X は、NME よりも幅広の形状で、将来可能になるサービスや機能にも対応できるように設計されている。Cisco ISR 2851 では、倍幅の高密度ネットワーク モジュール [NMD] × 1 または NME-X の倍幅バージョン [NME-XD] × 1 に置き換えることも可能)	なし (ネットワーク モジュールをサポートしていない)	NM NME	NM NME NME-X	NM NME NME-X NMD NME-XD
EVM スロット (Cisco ISR 2821 または Cisco ISR 2851 上の 1 スロットに EVM* を搭載することで、モジュール形式による音声サービス追加が可能。Cisco ISR 2800 シリーズ モデルでは、このスロットにネットワーク モジュールや NME バージョンを搭載することはできない) * 日本での発売は未定	0	0	1	1
インターフェイス カード スロット (いずれのモデルにも HWIC を搭載可能。HWIC スロットでは、VIC、VWIC、WIC もサポート。並んだ 2 つの HWIC スロットに、倍幅の HWIC (HWIC-D) を 1 つ搭載することも可能)	合計 4 スロット : 2 スロットは HWIC、WIC、VIC、または VWIC タイプのモジュールをサポート、 1 スロットは WIC、VIC、または VWIC タイプのモジュールをサポート、 1 スロットは VIC または VWIC タイプのモジュールをサポート	4 スロット: いずれのスロットも HWIC、WIC、VIC、または VWIC タイプのモジュールをサポート	4 スロット: いずれのスロットも HWIC、WIC、VIC、または VWIC タイプのモジュールをサポート	4 スロット: いずれのスロットも HWIC、WIC、VIC、または VWIC タイプのモジュールをサポート

アプリケーション

Q. Cisco ISR 2800 はどのようなアプリケーションをサポートしますか。

A. Cisco ISR 2800 シリーズは、以下のようなアプリケーションやソリューションに必要な機能を提供します。

- 統合サービス— Cisco ISR 2800 シリーズは、オプションとして広範なサービス モジュールを搭載可能であり、これらのサービス モジュールを使用することで、スタンドアロン ネットワーク アプライアンスやコンポーネントの機能を単一のシステムに簡単に統合できます。しかも Cisco ISR 2800 シリーズでは、ルータのパフォーマンスを低下させることなく、複数のサービスをサポートすることが可能です。ネットワーク解析、ボイス メール、侵入検知、コンテンツ エンジン モジュールなど、ネットワーク モジュールの多くには、プロセッサとハード ドライブが組み込まれており、ルータから独立して多くの機能を実行できます。

- データ、音声、ビデオのセキュアなネットワーク接続 — Cisco ISR 2800 シリーズには、統合サービスやアプリケーションを配信するのに適したエンドツーエンドの高度なセキュリティを内蔵しているという特徴があります。ルータ自身によってセキュリティ機能が提供されるため、Network Admission Control (NAC; ネットワーク アドミッション コントロール)、Dynamic Multipoint VPN (DMVPN) ソリューション、IPv6 Cisco IOS Software Firewall、ダイナミック侵入防御システム、トランスペアレントな Cisco IOS Firewall などのセキュリティ アプリケーションに最適なパフォーマンスを提供できます。
- 統合 IP コミュニケーション — オプションの Cisco CallManager Express (CME) を Cisco IOS ソフトウェアに組み込むことで、Cisco IP Phone の呼処理をルータで実行できるようになり、最大 96 台¹ の IP Phone をサポートする統合 IP テレフォニーソリューションの配備が可能となります。このソリューションを利用すると、小規模オフィスにおけるデータ、音声、IP テレフォニーの統合を単一プラットフォームでセキュアに実現できるので、運用が簡素化されネットワーク コストを軽減できます。

¹ 注：当初の IOS リリース、12.3(8)T では、Cisco ISR 2851 上でサポートされる IP Phone は最大 72 台ですが、将来の IOS リリースでは Cisco ISR 2851 上で 96 台の IP Phone をサポートする予定です。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、IP Phone などのデバイスへのインラインパワーを供給できますか。

A. オプションの AC + インライン電源装置を使用すれば、IEEE 802.3af 準拠の Power over Ethernet (PoE) またはシスコ仕様のインラインパワーのいずれもデバイスに提供できます。Cisco ISR 2800 シリーズは、ポートあたり最大 15 ワットの給電能力を持ち、総電力は Cisco ISR 2801 では最大 120 ワット、Cisco ISR 2811 では最大 160 ワット、Cisco ISR 2821 では最大 240 ワット、Cisco ISR 2851 では最大 360 ワットとなっています。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、シスコ インラインパワーデバイスと IEEE 802.3af PoE デバイスの両方を同時にサポートできますか。

A. できます。各モデルに使用可能な最大総電力の範囲内であれば、両方同時にサポートできます。

ネットワーク モジュール (NM、NME、NMD、NME-X、および NME-XD)

Q. NME とは何ですか。

A. NME スロットは、Cisco ISR 2800 シリーズに用意されている、次世代ネットワーク モジュール用スロットです。Cisco ISR 2800 シリーズの中で NME をサポートしているのは、2811、2821、2851 のみです。NME にはシングル幅、拡張幅、拡張倍幅という 3 種類の形状があります。シングル幅のモデル (NME) を使用できるのは Cisco ISR 2811、2821、2851、拡張幅のモデル (NME-X) を使用できるのは Cisco ISR 2821 と 2851、拡張倍幅のモデル (NME-XD) を使用できるのは Cisco ISR 2851 です。NME は、既存のネットワーク モジュールよりもパフォーマンスが強化され、ポート密度も高くなっています。NME スロットは、IEEE 802.3af 準拠の PoE およびシスコ独自のインラインパワーによって、IP Phone および Cisco Aironet[®] アクセスポイントに給電できるように設計されています。Cisco ISR 2851 の NME スロットには、既存の High-Density Services Module (HDSM) も搭載できます。

Q. NME の仕様に従って特別に設計されたモジュールはありますか。

A. Cisco ISR 2800 シリーズの発売時点では、NME の仕様に合わせて特別に設計されたモジュールはありません。今後、拡張された NME の仕様を活用したモジュールを提供していきます。

Q. NME スロットと HWIC スロットに下位互換性はありますか。

A. あります。新しいスロットに既存のネットワーク モジュールや WIC を搭載して使用することも可能です。ただし、その場合には NME 拡張機能を 100% 活用することはできません。また、HWIC スロットでは、WIC、VWIC、VIC のすべてを搭載できます。

Q. NME スロットまたは HWIC スロットに搭載したモジュールの Online Insertion and Removal (OIR; ホット スワップ) は可能ですか。

A. できません。Cisco ISR 2800 シリーズはモジュールの OIR をサポートしていません。

Q. Cisco ISR 2811、2821、2851 は既存のすべてのネットワーク モジュールをサポートしていますか。

A. 既存のモジュールのほとんどは Cisco ISR 2800 でも使用できます。Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしているモジュールのリストは、Cisco ISR 2800 シリーズのデータ シートを参照してください (注：Cisco ISR 2801 ルータはネットワーク モジュールをサポートしていません)。

Q. Cisco ISR 2811、2821、2851 がサポートしていないネットワーク モジュールを教えてください。

A. 表 2 に、Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータがサポートしていないネットワーク モジュールを示します。

表 2

Cisco ISR 2811、Cisco ISR 2821、Cisco ISR 2851 ルータがサポートしていないネットワーク モジュール

NM-1FE-FX	NM-2CE1U	NM-1A-OC3SMI-1V
NM-1FE-TX	NM-2CT1	NM-1A-OC3SML-1V
NM-1FE-SMF	NM-2CT1-CSU	NM-1A-OC3-MM-EP
NM-1FEFX-V2 (MMF)	NM-1A-OC3MM	NM-1A-OC3SMI-EP
NM-1FE1R2W	NM-1A-OC3SMI	NM-1A-OC3SML-EP
NM-1FE2W	NM-1A-OC3SML	NM-4T
NM-1FE2W-V2	NM-1GE	NM-1V
NM-2FE2W	NM-1FE-MMF	NM-1CT1
NM-2FE2W-V2	NM-1FEFX-SMF	NM-8E1-IMA
NM-2W	NM-1CE1B	NM-8T1-IMA
NM-4E1-IMA	NM-1CE1U	NM-4T1-IMA
NM-1CT1-CSU	NM-2V	
NM-2CE1B	NM-1A-OC3MM-1V	

Q. Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータがこれらのネットワーク モジュールをサポートしていないのはなぜですか。

A. PRI (1 次群速度インターフェイス) や ATM Inverse Multiplexing Over ATM (IMA) モジュールなど、サポート対象外のモジュールの多くは、すでに販売終了になっていたり、サポート対象の新モジュールに置き換えられたりしています。また、ファスト イーサネット コンビネーション カード (製品番号 NM-xFE_xW) や OC-3 ネットワーク モジュール (製品番号 NM-1A-OC3) のように、Cisco 2600 シリーズでサポートされなかったために Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータでもサポート対象外となったモジュールもあります。さらに、Cisco ISR 2800 シリーズはインターフェイスもスロットも高密度であるため、NM-2W などのように必要性がなくなったためにサポート対象外となったものもあります。これらのモジュールがサポート対象外になったために利用できなくなった機能はまったくありません。

インターフェイス カード (WIC、VWIC、HWIC)

Q. HWIC とは何ですか。

A. HWIC は、Cisco 2600 シャーシで使用できる既存の WIC をアップデートした拡張バージョンです。HWIC は、既存の WIC と比較して速度もポート密度も増強されています。HWIC スロットは、シスコ独自のインラインパワーと PoE のどちらでも給電できます。HWIC には 2 種類の形状があり、1 つはスロット 1 つ分を占有するシングル幅のモデル、もう 1 つはスロット 2 つ分を占有する倍幅のモデルです。注: 2 つの HWIC スロットの間にあるセンター レールを外せば、1 つの大きなスロット (HWIC-D) として使うことができます。シングル幅の HWIC は、Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータには 4 つ、Cisco ISR 2801 ルータには 2 つ搭載できます。また、倍幅の HWIC は Cisco ISR 2800 シリーズのいずれのルータにも 2 つ搭載できます。

Q. HWIC スロットに搭載されたモジュールの OIR は可能ですか。

A. できません。HWIC スロットに搭載されたモジュールの OIR はサポートされていません。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、既存のすべての WIC をサポートしていますか。

A. 既存のモジュールのほとんどは Cisco ISR 2800 でも使用できます (Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしているモジュールのリストは、Cisco ISR 2800 シリーズのデータ シートを参照してください)。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしていない WIC を教えてください。

A. 表 3 に、同じ機能またはより高度な機能を持つ新バージョンに置き換えられた WIC を示します。

表 3

Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしていない WIC および推奨する後継 WIC

サポート対象外の WIC	推奨する後継 WIC
WIC-4ESW	HWIC-4ESW または HWIC-D-9ESW
WIC-1B-S/T	WIC-1B-S/T-V3
WIC-1B-U	WIC-1B-U-V2
WIC-1B-S/T-LL	WIC-1B-S/T-V3
WIC-1DSU-T1	WIC-1DSU-T1-V2

- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズの特定のプラットフォームでしかサポートされていないインターフェイス カードはありますか。
A. あります。表 4 に、そのようなインターフェイスカードと、Cisco ISR 2800 シリーズの各バージョンのサポートの有無を示します。

表 4

インターフェイス カードに対する Cisco ISR 2800 シリーズのサポート状況（プラットフォーム別）

製品番号	Cisco ISR 2801	Cisco ISR 2811	Cisco ISR 2821	Cisco ISR 2851
WIC-1SHDSL-V2	×	○	○	○
HWIC-1GE-SFP	×	○	○	○

- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズは、既存のすべてのマルチフレックストラック インターフェイスカード (VWIC) をサポートしていますか。
A. はい、Cisco ISR 2800 シリーズは既存のすべての VWIC をサポートしています。

- Q.** VWIC と VIC は、音声アプリケーション用にマザーボードの PVDM スロットに搭載可能な PVDM を使用できますか。
A. できます。Cisco ISR 2800 シリーズには統合アーキテクチャが採用されているので、内蔵スロットに搭載されている VWIC と VIC はオンボード PVDM を使用できます。

- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズのオンボード WIC スロットに VWIC を搭載している場合、ISDN PRI に対応できますか。
A. できません。データの ISDN PRI に VWIC を使用することはできません。ISDN PRI の音声には、デジタル音声（製品番号 NM-HDV）またはオンボード PVDM と VWIC を併用することによって対応できますが、データには対応できません。VWIC は 2 チャネルグループのチャネライズド構成をサポートしていますが、使用にはかなり大きな制限があります。

音声インターフェイス カード

- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズは、既存のすべての VIC をサポートしていますか。
A. 既存の VIC のほとんどは、Cisco ISR 2800 でも使用できます。また Cisco ISR 2800 シリーズでは、さらにいくつかの新しい 4 ポート VIC もサポートしています。Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしている VIC のリストは、Cisco ISR 2800 シリーズのデータシートを参照してください。

- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしていない VIC を教えてください。
A. 表 5 に、同じ機能またはより高度な機能を持つ新バージョンに置き換えられた VIC を示します。

表 5

Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしていない VIC および推奨する後継 VIC

サポート対象外の VIC	推奨する後継 VIC
VIC-2FXO	VIC2-2FXO
VIC-2FXS	VIC2-2FXS
VIC-2BRI-NT/TE	VIC2-2BRI-NT/TE
VIC-2E/M	VIC2-2E/M

Q. 日本向けの 1 ポート デジタル VIC (製品番号 VIC-1J1) は、Cisco ISR 2800 シリーズの HWIC、WIC、VWIC、または VIC スロットで使用できますか。

A. VIC-1J1 を使用できるのは、Cisco ISR 2811、2821、および 2851 ルータに NM-HDV モジュールを搭載している場合だけです。Cisco ISR 2801 ルータはこの VIC をサポートしていません。

Q. 内蔵の HWIC スロットは VIC をサポートしていますか。

A. サポートしています。Cisco ISR 2800 シリーズは、マザーボード上に PVDM スロットがあるので、内蔵 HWIC スロットに搭載されたモジュールの VIC サポートにこれらの DSP を利用できます。

Advanced Integration Module (AIM)

Q. AIM とは何ですか。

A. AIM は、Cisco ISR 1800 シリーズ、2800 シリーズ、3800 シリーズおよび Cisco 2600 シリーズ、3700 シリーズに組み込まれた AIM スロットに搭載できるカードです。AIM スロットを使用すると、外部モジュール スロットを使わずにすむので、シスコプラットフォームの LAN 密度や WAN 密度を低下させることなく、新しい機能を統合したり、プロセッサに負荷のかかる機能をオフロードして CPU の負荷を軽減したりすることが可能となります。現在、Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータには、データ圧縮 (製品番号 AIM-COMPR2-V2)、暗号化 (製品番号 AIM-VPN/EPII-PLUS)、ATM の Segmentation And Reassembly (SAR) (製品番号 AIM-ATM-xxx)、ボイス メール (製品番号 AIM-CUE*) の AIM カードを使用できます。Cisco ISR 2801 ルータでは、暗号化 (製品番号 AIM-VPN/EPII-PLUS) とボイス メール (製品番号 AIM-CUE*) の AIM カードをサポートしています。

* 日本未発売

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、既存のすべての AIM をサポートしていますか。

A. 既存の AIM モジュールのほとんどは Cisco ISR 2800 シリーズで使用できます。Cisco ISR 2800 シリーズがサポートしているモジュールのリストは、Cisco ISR 2800 シリーズのデータシートを参照してください。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしていない AIM を教えてください。

A. 表 6 に、Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしていない AIM とその後継 AIM を示します。これらの AIM は、アップグレードバージョンに置き換えられたか、その AIM の機能が Cisco ISR 2800 シリーズのマザーボードに統合されています。

表 6

Cisco ISR 2800 シリーズでサポートしていない AIM および推奨する後継 AIM (プラットフォーム別)

サポート対象外の AIM	推奨する後継 AIM	後継 AIM のサポート			
		Cisco ISR 2801	Cisco ISR 2811	Cisco ISR 2821	Cisco ISR 2851
AIM-COMPR2	AIM-COMPR2-V2	×	○	○	○
AIM-VPN/BP	AIM-VPN/EPII-PLUS	○	○	○	○
AIM-VPN/EP	AIM-VPN/EPII-PLUS	○	○	○	○
AIM-ATM-VOICE-30	オンボード PVDM (音声用) AIM-ATM (ATM SAR および IMA 用)	×	○	○	○
AIM-VOICE-30	オンボード PVDM	○	○	○	○
AIM-VPN-BPII	AIM-VPN/EPII-PLUS	○	○	○	○
AIM-VPN-EPII	AIM-VPN/EPII-PLUS	○	○	○	○
AIM-VPN-BPII-PLUS	AIM-VPN/EPII-PLUS	○	○	○	○

Q. Cisco ISR 2800 シリーズには内部 AIM スロットがいくつありますか。

A. Cisco ISR 2800 シリーズは、マザーボード上に 2 つの AIM スロットがあるので、AIM モジュールを 2 つ使用できます。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズに AIM を 2 つ搭載する場合、何か制限はありますか。

A. あります。暗号化 AIM を 2 つ搭載すること、あるいはボイス メール AIM を 2 つ搭載することはできません。暗号化 AIM

と圧縮 AIM を一緒に搭載することはできますが、各 AIM がそれぞれ異なるトラフィック パターンをサポートするように設定する必要があります。8 x T1 IMA のために ATM AIM を 2 つ搭載することはできますが、4 x T1 IMA のグループを 2 つ設定しなければなりません。Cisco ISR 2800 の出荷開始時点で、Cisco ISR 2801 ルータに混在できる AIM の組み合わせは、AIM 暗号化カード（製品番号 AIM-VPN/EPII-PLUS）と Cisco Unity? Express AIM カード（製品番号 AIM-CUE）だけです。

EVM*

* EVM スロット対応モジュールは日本発売未定です。

Q. EVM とは何ですか。

A. EVM（Extension Voice Module）は、Time Division Multiplexing（TDM; 時分割多重）インターフェイスの高密度化を可能にする拡張スロットです。このスロットは、マザーボード上の PVDM を利用して、アナログおよび BRI（基本インターフェイス）の音声インターフェイスの密度を高めます。Cisco ISR 2801 ルータは EVM 拡張スロットをサポートしていません。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズのうち、EVM をサポートしている製品を教えてください。

A. Cisco ISR 2821 ルータと Cisco ISR 2851 ルータには、EVM をサポートする特別なスロットが 1 つあります。

Q. EVM スロットはほかの NME スロットと同様の形状をしています。EVM スロットにネットワーク モジュールを取り付けることはできますか。

A. できません。EVM スロットに搭載できるのは EVM モジュールだけです。ネットワーク モジュールと NME はこのスロットに搭載できません。無理に取り付けようとすると、モジュールまたはルータが損傷する可能性があります。また、NME スロットは EVM モジュールをサポートしていません。

Q. NME スロットに EVM を取り付けましたが、EVM は認識されません。なぜですか。

A. EVM モジュールを NME スロットに取り付けることは可能ですが、Cisco ISR 2800 シリーズ プラットフォームの NME スロットは EVM モジュールをサポートしていません。Cisco ISR 2821 ルータと Cisco ISR 2851 ルータでは、EVM スロットで EVM がサポートされています。Cisco ISR 2801 と Cisco ISR 2811 は、EVM をサポートしていません。

USB

Q. USB ポートは何のためにあるのですか。

A. Cisco ISR 2811、2821、2851 の各ルータには、固定の USB ポート（バージョン 1.1）が 2 つあります。Cisco ISR 2801 には固定の USB ポート（バージョン 1.1）が 1 つあります。これらのポートは将来の利用のために装備されています。

Q. USB ポートをコンソール ポートとして使用することはできますか。

A. できません。USB ポートをコンソール ポートとして使用することはできません。ご使用のコンピュータに USB インターフェイスしかない場合は、USB/シリアル変換ケーブルを使用して、コンソール ポートにアクセスする必要があります。

信頼性

Q. Cisco ISR 2800 シリーズにはどの程度の信頼性を期待できますか。

A. ネットワーク、電源、回路の設計など、信頼性を左右する要因はたくさんあります。シスコは、これらの要素のベストプラクティスに関する文書を多数発行しています。ネットワーク、電源、回路などの設計が適切であれば、Cisco ISR 2800 シリーズは 99.99 パーセントのアップタイム、つまり 99.99 パーセントの信頼性を提供できます。

Q. Cisco ISR 2800 の MTBF（平均故障間隔）と MTTR（平均修復時間）を Cisco 2600 シリーズなどの現行モデルと比較した値を教えてください。

A. Cisco ISR 2800 シリーズの MTBF と MTTR の計算値は、現在出荷されているアクセス ルータ プラットフォームとほぼ同じです。

電源装置

Q. Cisco ISR 2800 シリーズで使用されている電源装置の種類を教えてください。

A. Cisco ISR 2800 シリーズでは、電源装置のオプションとして、AC と AC-IP が提供されています。AC-IP は、PoE (802.3af) およびシスコ インライン パワーの両方を供給できる AC 電源装置です。Cisco ISR 2811、2821、2851 は、DC 電力にも対応していますが、Cisco ISR 2801 は DC 電力には対応していません。これらのオプションはいずれも、あらゆる国で使用できるユニバーサル型の内部電源装置です。国別仕様の電源装置は提供していません。電源装置についての詳細は、Cisco ISR 2800 シリーズのデータシートを参照してください。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは RPS (冗長電源装置) をサポートしていますか。

A. Cisco ISR 2811、2821、2851 の各ルータには RPS コネクタが装備されているので、既存の電源装置を取り外さなくても、完全な冗長電力を供給できます。RPS コネクタとは、ケーブルで外付けの RPS-975 を接続するためのインターフェイスです。ただし、Cisco ISR 2801 は RPS をサポートしていません。

Q. Cisco ISR 2811、2821、または 2851 ルータの RPS モデルを発注する場合には、特別な製品番号を指定する必要がありますか。

A. その必要はありません。Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータの RPS インターフェイスは標準で内蔵されているため、製品番号を指定する必要はありません。ただし、Cisco RPS-675 を第 2 電源として発注する必要があります。Cisco ISR 2801 は RPS をサポートしていません。

Q. AC 電源装置と DC 電源装置は、購入後にアップグレードしたり修理したりできますか。

A. できます。3 種類の電源装置 (AC、AC-IP、DC) はすべて購入後にアップグレードも修理も可能です。

Q. Cisco ISR 2811、2821、または 2851 ルータは、購入後に AC 電源から DC 電源に変えることは可能ですか。

A. 可能です。購入後に電源装置を交換できます。AC から DC または DC から AC に電源を変えるには、新しい電源装置をペアとして発注する必要があります。

Q. RPS を使用して、IP Phone などの受電デバイスに冗長のインラインパワーを供給できますか。

A. できます。Cisco RPS-675 は、シャーシと受電デバイスの両方に冗長電力を供給できます。Cisco ISR 2801 は RPS をサポートしていません。

Q. 802.3af PoE とは何ですか。

A. 802.3af 標準 (別名 Power over Ethernet) は、イーサネットによる給電機器から受電機器への電力供給方式を定めた標準規格です。802.3af の仕様には、Unshielded Twisted-Pair (UTP; シールドなしツイストペア) を使用した 48 ボルト AC 電力の配電が規定されています。この方式では、カテゴリ 3、5、5e、6 ケーブル、水平ケーブルとパッチケーブル、パッチパネル、コンセント、接続ハードウェアなどの既存のケーブルプラントを改造せずにそのまま給電機能が利用できます。IEEE 802.3af 標準には電力レベルが 2 種類あり、ポートあたり 7 ワットの低電力受電デバイスと 15 ワットの高電力受電デバイスが規定されていますが、Cisco ISR 2800 シリーズはいずれのデバイスもサポートしています。

Q. シスコ インライン パワーとは何ですか。

A. シスコは、Cisco IP Phone やワイヤレス アクセス ポイントをサポートするため、IEEE が業界標準を開発している数年の間に、イーサネット デバイスへのインライン パワーに関する先行標準を実装しました。シスコの実装方式では、デバイスが必要としている電力を判断するために Cisco Discovery Protocol が使用されています。ほとんどの受電デバイスは各ポートに 7 ワットの電力を必要としますが、シスコの実装では各ポートに最大 10 ワットの給電が可能です。ただし、シスコ インライン パワー向けに開発されたデバイスには、PoE 専用の電源装置から給電することはできません。

メモリ

- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズに使用されているメモリの種類を教えてください。
- A.** Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータには、ECC 付きの Double Data Rate (DDR) SDRAM が使用されています。一方、Cisco ISR 2801 ルータには ECC なしの SDRAM が使用されています。
- Q.** ECC SDRAM とは何ですか。
- A.** ECC SDRAM は、SDRAM エラーをユーザの介入なしに検知し訂正する機能を持つメモリです。ECC SDRAM は、パリティメモリに代わって使用されることが多くなっています。パリティメモリでは、SDRAM エラーの検知はできますが、訂正はできません。
- Q.** ECC SDRAM はどのようなエラーを訂正できるのですか。
- A.** ほとんどの ECC SDRAM は、単一ビットのエラーを訂正できます。もっとサイズの大きなエラーについては、検知はできますが訂正はできません。したがって、サイズが1ビットを超えるようなエラーが生じた場合は、コンピュータが停止します。
- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズのデフォルトのメモリと最大メモリを教えてください。
- A.** 表7に、すべてのプラットフォームのデフォルトのメモリと最大メモリを示します。

表 7

Cisco ISR 2800 のデフォルトのメモリと最大メモリ

プラットフォーム	デフォルト DRAM メモリ	最大 DRAM メモリ	デフォルト フラッシュ メモリ	最大フラッシュ メモリ
Cisco ISR 2801	128 MB	384 MB	64 MB	128 MB
Cisco ISR 2811	256 MB	768 MB	64 MB	256 MB
Cisco ISR 2821	256 MB	1 GB	64 MB	256 MB
Cisco ISR 2851	256 MB	1 GB	64 MB	256 MB

- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズに使用されているフラッシュメモリの種類を教えてください。
- A.** Cisco ISR 2800 シリーズには、外付けのコンパクトフラッシュメモリが1つ搭載されています。これは、このシステムの唯一のフラッシュメモリなので、ルータ動作中はこのメモリを外さないでください。
- Q.** フラッシュメモリは何に使用されるのですか。
- A.** フラッシュメモリには、Cisco IOS ソフトウェア、コンフィギュレーションファイル、およびルータの動作に必要なその他のファイルが保存されています。また、WAN や LAN リンクを通じてアップグレード用のソフトウェアをダウンロードし、フラッシュメモリに保存することができます。
- Q.** Cisco ISR 2800 シリーズのコンパクトフラッシュは、シスコのその他のプラットフォームにも使用できますか。
- A.** 使用できます。Cisco ISR 2800 シリーズのコンパクトフラッシュは、Cisco ISR 1800、3800 シリーズ、Cisco 3700 シリーズ、および Cisco 2691 ルータのコンパクトフラッシュスロットに搭載して使用できます。
- Q.** Cisco ISR 2811、2821、2851 の DRAM は、シスコのその他のプラットフォームでも使用できますか。
- A.** できます。Cisco ISR 2811、2821、2851 の DRAM は、Cisco ISR 3800 シリーズでも使用できます。
- Q.** Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータの DRAM は、Cisco ISR 2801 プラットフォームでも使用できますか。
- A.** 使用できません。Cisco ISR 2811、2821、2851 ルータの DRAM は SDRAM DDR ですが、Cisco ISR 2801 ルータのメモリは SDRAM Extended Data Output (EDO) です。SDRAM DDR と SDRAM EDO には互換性はありません。
- Q.** ROM モニタとは何ですか。
- A.** ROM モニタは、システムの電源投入時または電源リセット時に実行される ROM ベースのプログラムです。このプログラムは、電源投入時確認テスト、ハードウェアの初期化、システムブートプロセス、システムエラーのデバッグ、ファイルシステムのサポートなど、さまざまな機能を実行します。

Q. ROM モニタをアップグレードするために必要なことは何ですか。

A. ROM モニタ イメージは、新しいソフトウェアをダウンロードすることによってアップグレードできます。ROM 内に最初から保存されているイメージは読み取り専用のイメージであり、消去することはできません。アップグレード イメージは読み取り / 書き込み可能なイメージで、第 2 のイメージとして ROM フラッシュ メモリに保存されます。設定を変更することにより、保存されている ROM モニタ イメージのどれからでもルータを起動できます。Cisco ISR 2800 シリーズの ROM モニタをアップグレードするためには、リモート サーバまたは内部コンパクト フラッシュ メモリに、コピー可能な ROM モニタ イメージが保存されている必要があります。ROM モニタのアップグレードは、Cisco IOS ソフトウェアからしか実行できません。

LAN インターフェイス

Q. Cisco ISR 2800 シリーズプラットフォームには、どのような LAN インターフェイスが内蔵されていますか。

A. Cisco ISR 2801 ルータと Cisco ISR 2811 ルータには、10 または 100 Mb の接続をサポートするオンボード ファスト イーサネット インターフェイスが 2 つ装備されています。Cisco ISR 2821 ルータと Cisco ISR 2851 ルータには、RJ-45 のギガビット イーサネット インターフェイスがオンボードで 2 つあります。このインターフェイスは、10/100/1000 Mb の自動検知型インターフェイスです。

Q. Cisco ISR 2821 ルータと Cisco ISR 2851 ルータのギガビット イーサネット インターフェイスは、ジャンボ フレームに対応していますか。

A. 対応しています。ギガビット イーサネット インターフェイスは最大 9000 バイトまでのフレームに対応できます。

セキュリティ機能

Q. Cisco ISR 2800 シリーズでは、どのようなセキュリティ機能を利用できますか。

A. Cisco IOS ソフトウェアは広範なセキュリティ機能をサポートしています。Base フィーチャ セットの標準機能には、Access Control List (ACL; アクセス制御リスト) のほか、Password Authentication Protocol (PAP) と Challenge Handshake Authentication Protocol (CHAP)、TACACS+、RADIUS、トークン認証などの Authentication, Authorization, and Accounting (AAA; 認証、許可、アカウントリング) 機能や、Generic Routing Encapsulation (GRE; 総称ルーティング カプセル化)、Layer 2 Forwarding (L2F; レイヤ 2 転送)、Layer 2 Tunneling Protocol (L2TP) などのトンネリング プロトコルが含まれています。オプションの Cisco IOS Security フィーチャ セットでは、Cisco IOS Firewall のほか、3DES または AES のアルゴリズムを使用する IPSec 暗号化、NAC などもサポートしています。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズをファイアウォールとして使用することは可能ですか。

A. 可能です。Cisco ISR 2800 シリーズは、Cisco IOS Firewall フィーチャ セットをサポートしています。Cisco IOS Firewall の機能を使用するためには、Cisco IOS Security フィーチャ セットを購入する必要があります。このフィーチャ セットは、Context-Based Access Control (CBAC; コンテキスト ベースのアクセス制御) などのファイアウォール強化機能を提供し、アプリケーション単位でネットワークのセキュリティを実現します。また、Java アプレットのブロッキング、DoS 攻撃の検知と防止、高度なロギング機能などのファイアウォールセキュリティ機能も提供します。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは暗号化 AIM を使用しなくても IPSec 暗号化に対応できますか。

A. Cisco ISR 2800 シリーズは、AIM を使わずにハードウェアベースの暗号化を提供するオンボード暗号化アクセラレータを装備しています。オンボード暗号化アクセラレータを使用するためには、Cisco IOS Security フィーチャ セットを購入する必要があります。オンボード暗号化アクセラレータは、IPSec 3DES と AES に対応しており、暗号化プロセスによる CPU の負荷を軽減するので、IPSec VPN のパフォーマンスが向上するとともに、ルータ CPU の全体的な利用率が低くなります。

Q. 暗号化 AIM とオンボード暗号化アクセラレータには、機能やパフォーマンスの面でどのような違いがありますか。

A. 暗号化 AIM は、オンボード暗号化アクセラレータと比較して、パフォーマンスは 2 倍以上、対応できるリモート VPN トンネル数は 5 倍以上です。さらに、暗号化 AIM はレイヤ 3 圧縮方式である IP Payload Compression Protocol (IPPCP) をハードウェアで提供します。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、Cisco VPN クライアントと互換性がありますか。

A. あります。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、Cisco Easy VPN のリモート クライアントおよびサーバ モードで機能しますか。
A. 機能します。Cisco Unity ワークグループの VPN サーバに対する仕様をサポートするヘッドエンドはすべて、Easy VPN サーバといえます。また、Easy VPN サーバから IPSec コンフィギュレーションを受け取る Customer Premises Equipment (CPE; 顧客宅内機器) はすべて、Easy VPN クライアントです。Cisco ISR 2800 シリーズは、Easy VPN サーバと Easy VPN クライアントのいずれの役割も果たすことができます。つまり、Cisco ISR 2800 シリーズは、Easy VPN クライアントに IPSec コンフィギュレーションを渡すことができ、別の Easy VPN サーバから IPSec コンフィギュレーションを受け取ることもできます。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、AIM VPN 圧縮モジュールを使用してソフトウェアの Lempel-Ziv-Stac (LZS) 圧縮を実行できますか。
A. 実行できます。Cisco ISR 2800 シリーズがサポートしている Cisco AIM VPN モジュール (製品番号 AIM-VPN-EPII-PLUS) は、暗号化の前にハードウェア上でレイヤ 3 の IPPCP 圧縮を実行し、セキュリティ機能による帯域の利用効率を最大化します。

音声機能のサポート

Q. Cisco ISR 2800 はどのような音声機能をサポートしていますか。
A. Cisco ISR 2800 シリーズは広範な音声機能を提供します。どのプラットフォームにも、音声、ファックス、エコーキャンセルに対応できるオンボードの PVDM スロットが装備されています。Cisco ISR 2800 シリーズは、QoS やその他のサービスを実行しながら高いパフォーマンスを維持し、また、すべてのスロットにおける音声インターフェイスの密度もサポート能力も高いので、音声アプリケーションに最適な製品といえます。Cisco ISR 2821 と Cisco ISR 2851 では、アナログ密度の増強に役立つ EVM もサポートしています。

Q. オンボードの HWIC スロットを使用してデジタル音声に対応するためにシャーシに必要な条件は何ですか。
A. Cisco ISR 2800 シリーズは、オンボードの WIC/VIC/HWIC スロットに搭載したマルチフレックス VWIC と、新しいオンボード PVDM を使用することによりデジタル音声に対応できます。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、Cisco CME によるローカル呼処理機能をサポートしていますか。
A. はい、Cisco ISR 2800 シリーズは Cisco CME をサポートしています。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズルータで Cisco CME を使用する場合、何台の電話機をサポートできますか。
A. 使用できる電話機の数プラットフォームによって異なります。表 8 に、サポート可能な電話機数の概要をプラットフォーム別に示します。

表 8

Cisco CME でサポート可能な電話機の最大数

プラットフォーム	Cisco CME 3.2 でサポート可能な電話機の最大数	Cisco CME 3.2 でサポート可能な DN の最大数
Cisco ISR 2801	24	120
Cisco ISR 2811	36	144
Cisco ISR 2821	48	144
Cisco ISR 2851	96*	288

*注: Cisco ISR 2800 シリーズの発売時点では、IOS リリース 12.3(8)T によって、Cisco ISR 2851 上で最大 72 台の IP Phone をサポートしますが、将来の IOS リリースでは Cisco ISR 2851 上で 96 台の IP Phone をサポートする予定です。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは Cisco Survivable Remote Site Telephony (SRST) をサポートしていますか。
A. はい、Cisco SRST をサポートしています。機能についての詳細は SRST に関する資料を参照してください。

http://www.cisco.com/jp/product/hs/iptel/srstel/prodlit/srstd_ds.shtml

Q. Cisco ISR 2800 シリーズ ルータで SRST を使用する場合、何台の電話機に対応できますか。

A. 使用できる電話機の数プラットフォームによって異なります。表 9 に、サポート可能な電話機数の概要をプラットフォーム別に示します。

表 9

Cisco SRST でサポート可能な電話機の最大数

プラットフォーム	Cisco SRST 3.2 でサポート可能な電話機の最大数	Cisco SRST 3.2 でサポート可能な DN の最大数
Cisco ISR 2801	24	120
Cisco ISR 2811	36	144
Cisco ISR 2821	48	192
Cisco ISR 2851	96*	384

*注：Cisco ISR 2800 シリーズの発売時点では、IOS リリース 12.3(8)T によって、Cisco ISR 2851 上で最大 72 台の IP Phone をサポートしますが、将来の IOS リリースでは Cisco ISR 2851 上で 96 台の IP Phone をサポートする予定です。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは Cisco Unity Express をサポートしていますか。

A. サポートしています。Cisco ISR 2800 シリーズのいずれのルータも Cisco Unity Express AIM (製品番号 AIM-CUE) をサポートしています。さらに、Cisco ISR 2811、2821、2851 の各ルータには、ネットワーク モジュール (製品番号 NM-CUE) のオプションもあります。ただし、Cisco Unity Express は、日本での発売を準備中です。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズのマザーボード上の PVDM スロットに搭載できる PVDM の製品番号を教えてください。

A. 表 10 に、Cisco ISR 2800 シリーズプラットフォームで使用できる PVDM モジュールを示します。

表 10

Cisco ISR 2800 シリーズで使用できる PVDM モジュール

製品番号	説明
PVDM2-8	8 チャンネルのファックスおよび音声 DSP モジュール
PVDM2-16	16 チャンネルのファックスおよび音声 DSP モジュール
PVDM2-32	32 チャンネルのファックスおよび音声 DSP モジュール
PVDM2-48	48 チャンネルのファックスおよび音声 DSP モジュール
PVDM2-64	64 チャンネルのファックスおよび音声 DSP モジュール

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは、Session Initiation Protocol (SIP)、Media Gateway Control Protocol (MGCP)、Voice Extensible Markup Language (VXML) をサポートしていますか。

A. Cisco ISR 2800 シリーズは、現在のところ、SIP バージョン 2.0、MGCP バージョン 1.0、VXML をサポートしています。

ネットワーク管理

Q. Cisco ISR 2800 シリーズはどのような方法で管理できますか。

A. 他のすべてのシスコ製ルータと同様に、Cisco ISR 2800 シリーズも SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル) や Telnet セッションを通じて、または端末あるいは端末エミュレータ ソフトウェアが稼働する PC を直接接続する方法で管理できます。Cisco ISR 2800 シリーズルータは CiscoView と CiscoWorks をサポートしていますか。

A. はい、Cisco ISR 2800 シリーズは、CiscoWorks Resource Manager Essentials と CiscoView をサポートしています。これらはいずれも CiscoWorks ファミリーの製品です。

Q. Cisco ISR 2800 シリーズは Cisco Router and Security Device Manager (SDM) をサポートしていますか。

A. はい、Cisco ISR 2800 シリーズは Cisco SDM をバージョン 2.0 からサポートしています。Cisco SDM は、Cisco ISR 2800 シリーズルータの全 Cisco IOS ソフトウェア イメージに組み込まれています。

©2004 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先